

住宅改修 必要書類のチェックリスト（事前申請用）

長久手市

被保険者番号	被保険者氏名	生年月日	要介護度	在宅の有無
年 月 日	要支援 1. 2 要介護 1. 2. 3. 4. 5	在宅・入院（所）中 退院（所）見込 月 日		
改修工事の内容	1. 手すりの取付け 2. 段差の解消 3. 床材等の変更 4. 引き戸等への扉の取替え 5. 洋式便器等への便器の取替え 6. その他（ ）			

提出前に、各事項を必ず御確認ください。このチェックリストは提出不要です。

介護保険住宅改修費受領委任払（償還払）承認申請書	
	必要事項が全て記入されている ※申請日は空欄でよい
	申請者は被保険者本人であり、氏名・住所・被保険者番号が被保険者証の記載と一致している
住宅改修が必要な理由書	
	必要事項に全て記載がある
	被保険者の氏名・住所等が被保険者証に記載されたものと一致している
	被保険者の身体状況等と改修箇所の問題点・改修目的等が合致し、具体的に記載されている
	現地確認日、作成日が記載されている
	ケアマネージャーもしくは福祉住環境コーディネーター2級以上の要件を満たした者が作成している
	入院（入所）中の場合は介護状況欄に記し、退院（退所）予定日が記載されている
見積書	
	宛名が被保険者本人である
	施工業者の社名、住所等の記入、社印の押印がある
	現地確認日との整合性がとれている
	部屋名、改修部分、改修の名称、改修内容（仕様・長さ・面積等）が明記されている
	改修の種類・箇所ごとに商品名、メーカー名、品番、部材単価、数量が区分けされ記入されている
	材料費と工賃が区分けして記載されている ※～工事一式等は不可
	見積りに介護保険支給対象外の改修が含まれている場合、保険給付対象となる部分が明示されている
図面	
	改修箇所（位置）が図面上にわかりやすく記載されている
	家屋の間取り、被保険者本人の動線が分かるもの
	改修箇所ごとに順番号を記載し、見積書・写真に付した番号と整合性がとれている
	改修内容の仕様・長さ・面積等が正しく記載され、見積書と整合性がとれている
	段差解消の場合、平面図と断面図で改修前後を記載する
写真・カタログ	
	カラー写真の枠内に撮影年月日が入り、現地確認日との整合性がとれている ※日付入り機能のないカメラで撮影する場合、ボード等に日付を記載の上で撮影する
	改修箇所ごとに順番号を記載し、見積書・図面に付した番号と整合性がとれている
	全ての改修箇所が確認できる写真が添付され、改修箇所がわかる表記になっている
	工事の内容が写真の中に記入（手すり等の設置位置にマーキング等を記入）されている 又は改修内容・使用部材等が確認できるような図面・カタログが添付されている ※写真の現像費用は住宅改修費の支給対象外
	段差解消や嵩上げの場合、改修箇所にメジャーをあてた写真と目盛りが読める近接写真が撮影されている
承諾書（申請行為に関する承諾書）	
	改修を行う家屋の所有者が被保険者でない場合、必要事項が記載されている
	共有名義の場合、所有者全員の承諾書がある